様式第6号(第14条関係、第18条関係)

記載例

1

平成30年5月1日

(宛先)

松阪地区広域消防組合

松阪○○消防署長宛



届出者

住所 三重県松阪市川井町 123 番地

氏名 松消株式会社

代表取締役 松消太郎 即

改善計画(報告)書



平成30年4月〇日、(立入検査結果通知書又は勧告書) により指摘された事項については、次のと おり(改善の計画・改善) をしましたので報告します。

対象物	名 称	松消株式会社 松阪店		
	所在地	松阪市川井町123番地		
指摘事項		8 (計画・改善)	9 (計画の内容・改善の内容)	
防火管理者未選任		改善予定日 平成〇年〇月〇日	平成〇年〇月〇日に開催される防火管理講習を店長の〇〇が受講します。 〇月〇日までに〇〇消防本部へ選任 届出書を提出します。	
避難施設(店舗西側裏口付近) の物品放置		平成〇年〇月〇日	即日、除去しました。	
消火器未設置		平成〇年〇月〇日	○○会社に依頼して、10型消火器 2 本 を設置済	
自動火災報知設備の感知器未設置(1階東側倉庫 間仕切り変更 のため)		改善予定日 平成〇年〇月〇日	○○設備会社に依頼済。○月○日頃に 改修工事に入ってもらう予定です。	
防炎物品の未使用 (更衣室のカーテン)		平成〇年〇月〇日	防炎物品のカーテンに交換済。	
消防用設備等(消火器、非常ベル、誘導灯)点検未実施		改善予定日 平成〇年〇月上旬	○○防災会社に依頼済。○月上旬に点 検に来てもらう予定です。点検後、点 検結果報告書を提出します。	

改善計画(報告)書記入要領

項目	記入要領
① 年月日	消防本部又は消防署へ提出する日を記入します。
② 宛先	管轄消防署長宛とします。(危険物施設については管理者宛)
③ 届出者	防火対象物(建物)の管理について権原を有する者とします。所有者、管理者、占有者など(会社であれば社長、店舗であれば店長、団体であれば理事長、個人であればオーナー等、※書類を持参する人ではありません。)
④ 年月日	立入検査結果通知書又は勧告書の右上に記載されている年月日を記入します。
⑤ 名称	当該防火対象物(建物)の名称を記入します。
⑥ 所在地	当該防火対象物(建物)の所在地を記入します。
⑦ 指摘事項	立入検査結果通知書又は勧告書に記載されている指摘事項を記入します。
⑧ 年月日 (計画・改善)	既に改善が完了したものは改善完了日を記入します。 改善計画(報告)書の提出期限までに改善が間に合わないため、計画を立てて、今後改善する場合には改善完了予定日を記入します。 ※改善完了予定日は社会通念上許容される期限を大幅に超えての計画は認められません。
⑨ (計画の内容・ 改善の内容)	既に改善が完了したものは改善内容を具体的に記入します。 (又は、その改善が確認できる写真、書類などを持参してください。) 今後改善する場合には、改善方法を具体的に記入し、業者等に依頼する場合は、委託業者名を記入してください。 ※法17条第1項違反(消防用設備等未設置)は、計画履行の具体性、現実性を確認するため、工程表、見積書、契約書等の添付が必要です。

【提出 に当たっての留意事項】

- 1 改善計画(報告)書提出の際には、立入検査結果通知書又は勧告書を持参してください。
- 2 改善計画(報告)書提出の際には、立入検査通知書又は勧告書に記載の担当者に事前連絡の上、 直接持参してください。事前に連絡なく、持参された場合は、当日に対応できない場合がありま す。
- 3 この改善計画(報告)書が期限までに提出されない場合は、消防法に定める措置をとる場合があります。